

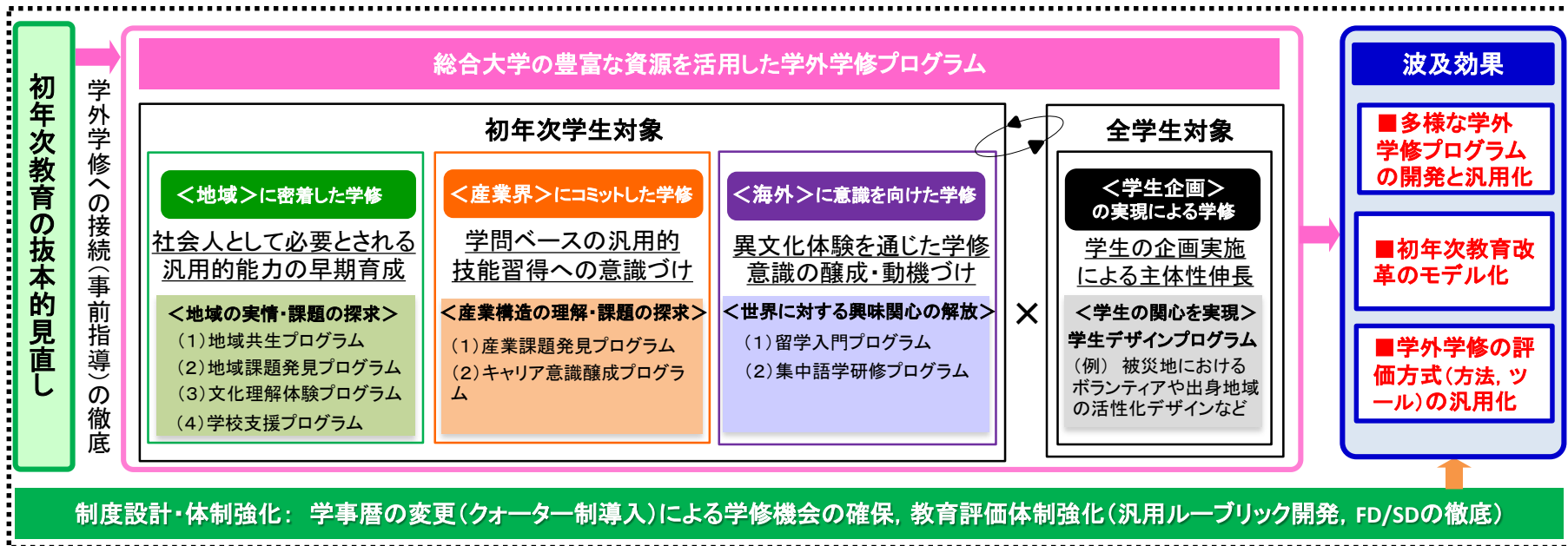
大学等名：新潟大学

テーマ：テーマⅣ（長期学外学修プログラム（ギャップイヤー））

取組概要

「自律と創生」を体現し、激変する社会に耐えうる主体的学修者を育成するための転換教育体制を構築

- ◆ **クォーター制**導入による学修の重点化と初年次教育改革を契機とした**全学的なカリキュラム改革**
- ◆ **初年次を対象とした「地域」「産業界」「海外」**における多様な学外学修プログラムを**授業科目として単位化**



【事業の成果】	27年度 (実績値)	28年度 (実績値)	31年度 (目標値)
長期学外学修プログラムに参加する学生の割合	—	1.1%(初年次) 0.3%(2～6年次)	28.0%(初年次) 8.0%(2～6年次)
学生の授業外学修時間	—	—	週30時間
学生が企画する活動数	0件	0件	5件



- 早期からの学修への動機づけと主体性の涵養による良質な学修(授業外学修の充実化等)を積んだ学生の育成
- 学事暦の変更に伴う学外学修を起点とした学士課程教育全体のカリキュラム改革の加速化
- 学外学修の設計・評価を通じた教職員の教育の質的転換への意識改革(アクティブ・ラーニング, PBLの導入)